

トピックス

今、学校校舎の耐震化工事の進捗に併せた実習台や収納戸棚類の需要は、国の方針に沿って活発化しています。

ヤガミでは、特別教室で使用する収納戸棚のコーディネートウォールXシリーズにR形状を取り入れて安全性とデザイン性を両立しました。また、引違戸タイプに加え新たに開戸タイプも登場させ、豊富なラインナップで多様な組み合わせを可能にしました。

これからも、お客様の要求に応じて商品の開発・改良を行なうとともに、お客様のお悩みやお望みを引き出し解決するプランを提案しサポートすることで信頼をいただき、ブランド力の強化に努めてまいります。



●コーディネート収納壁 Xシリーズ

株主メモ

事業年度	毎年4月21日から翌年4月20日まで
定時株主総会	7月中旬
基準日	定時株主総会関係 毎年4月20日 その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。
配当金受領株主確定日	4月20日及び中間配当金を支払う場合は10月20日
株主名簿管理人 (特別口座の口座管理機関)	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)
同取次所 公告掲載新聞	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 日本経済新聞 但し、決算公告につきましては当社ホームページ (http://www.yagami-inc.co.jp/)に掲載しております。
上場証券取引所	株式会社名古屋証券取引所 市場第二部(証券コード7488)

For the next ?
株式会社 ヤガミ

〒460-0002
名古屋市中区丸の内3丁目2番29号
TEL 052-951-9252 (代表)
URL <http://www.yagami-inc.co.jp/>

For the next ?
株式会社 ヤガミ
証券コード 7488

第45期 報告書

平成21年4月21日から
平成22年4月20日まで



株主の皆さまへ



株主の皆さまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、当社の事業運営につきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は、平成22年4月20日をもって第45期を終了いたしましたので、ここに報告書をお届けし、事業の概況をご報告申し上げます。

当期は、世界的な金融危機に端を発したデフレ経済が続く中、企業の設備投資の大幅な抑制と円高の影響を受け、産業用機器部門の売上高が低調に推移したものの、文部科学省が示した学習指導要領の改訂及び理科補正予算に伴う理学機器の需要が大きく拡大しました。また、利益面におきましても、商品調達でのコスト改善をはじめグループ全体で経費削減に取り組むなど経営全般にわたる合理化・効率化を進めてまいりました。

この結果、売上高は87億74百万円(前年同期比24.1%増)、経常利益13億25百万円(同137.7%増)、当期純利益7億33百万円(同344.0%増)となりました。

株主の皆様には、今後ともなお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年7月

代表取締役社長 八神 基

事業別の概況

●理学機器設備部門

当部門では、学校建築市場の価格競争が依然激しいことから実習台や収納戸棚類の売上がほぼ横ばいに推移したものの、学習指導要領の改訂及び理科補正予算に伴う理学機器の需要が大きく増加したとともに、海外調達を含めたコスト低減に努めた結果、売上高は60億66百万円(同51.4%増)、営業利益10億84百万円(同232.8%増)となりました。



●保健医科機器部門

当部門では、インフルエンザ関連の需要が増加したものの、米国AEDメーカーからの商品供給が年明けまで停滞した影響で、当部門の売上高は18億49百万円(同4.6%減)となりました。利益面につきましては、全社的な一般管理費見直しを推進した結果、営業利益5億6百万円(同8.5%増)となりました。



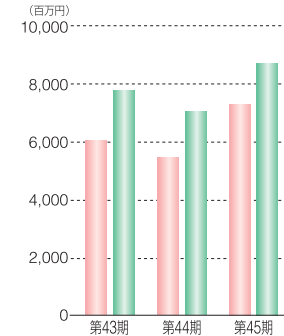
●産業用機器部門

当部門では、民需に対し製造設備の配管部に使用される保温・加熱用電気ヒーター及び物性の寿命を測定する環境試験機器の受注獲得に注力いたしました。国内では企業の設備投資が低水準に推移し、輸出では円高の影響で価格競争力が低下したことにより、売上高は8億58百万円(同23.7%減)、営業利益は81百万円(同49.7%減)となりました。

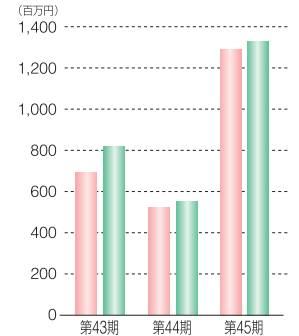


今期の業績

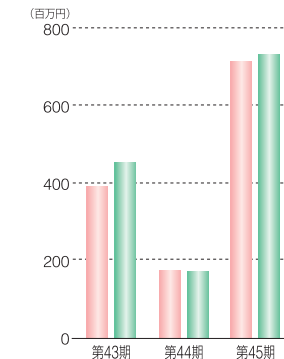
■売上高



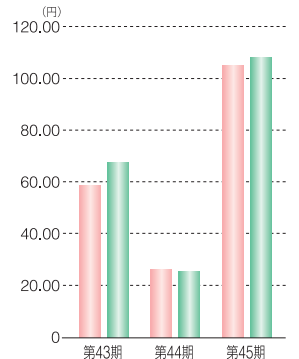
■経常利益



■当期純利益



■1株当たり当期純利益



■単体 ■連結

	(百万円)	第43期(平成20年4月期)		第44期(平成21年4月期)		第45期(平成22年4月期)	
		単体	連結	単体	連結	単体	連結
売上高	(百万円)	6,018	7,779	5,441	7,069	7,296	8,774
経常利益	(百万円)	689	816	521	557	1,288	1,325
当期純利益	(百万円)	391	451	169	165	711	733
1株当たり当期純利益	(円)	58.01	66.85	25.15	24.52	105.63	108.89